



【ふるさと夢おこしプラン】

【策定の基本方針】

この「ふるさと夢おこしプラン」は、次のような基本的視点に立って策定したものです。

新計画（「ふるさと夢おこしプラン」という、以下同じ）は、

新しいライフスタイルを
追及する村民の価値観に対応し、
健康的かつ文化的で
快適な生活を指向した計画とする。

第二次大信村振興計画

S63(1988)～S70(1995)
“光る水と緑を生かした
心のふれあうむらづくり”

新計画は、国・県等の上位計画及び
各施策分野における
長期計画との整合性に
配慮しながら、
本村のもつ特性を活かした
獨創性を有した
計画とする。

ふるさと 夢おこし プラン

新計画は、村の一体的な発展を基本とし、
各地域が有する個性と
資源の活用を図れるよう、
そして、時代を先導できる
活力にあふれる、
全体として調和のとれた
計画とする。

第一次大信村振興計画

S49(1974)～S60(1985)
“水と緑の美しいふるさとづくり”

新計画は、
科学的・合理的な将来予測のもとに、
長期的かつ総合的な
視点をもった
イメージしやすい計画とする。

新計画は、
村民が主体となった
村づくりの推進を基本に、
村民と行政の
協働による計画とする。



昭和63年度の「第二次大信村振興計画」に続くかたちで、文化の香り高い品格のある村づくりを次代に伝えるために、平成7年に大信村総合振興計画「ふるさと夢おこしプラン」が誕生しました。真の豊かさが実感できる「美しいしん」を創造するための、村づくりの新しいシナリオです。

未来素描 たいしん